

（令和 3 年通常総会第 1 号議案）

令和 2 年度事業報告書

令和 2 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人江戸城天守を再建する会

1. 主な事業の成果

本年は 2 月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により活動の停滞を余儀なくされた。漸く 9 月からオンラインによる講演会、委員会を開始し活動を継続している。しかし 11 月以降コロナ第 3 波が発生し依然として厳しい状況が続いている。財務も厳しい状況が続いたが会員からの寄付金、東京都、国からの助成金によりなんとか活動を継続している。

また運営面では従来の役付役員による執行会議を廃止し新たに委員会、部会を設立し委員会を中心とした運営体制に移行した。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 会員組織の拡大拡充

オンラインを活用した会議開催の積極化

コロナ禍の中にあって、理事会、広報・支部委員会等各種委員会、支部会等の会議開催に当たり、オンライン会議またはオンライン併用会議の開催を積極化し、会の活動水準の維持を図った。

① 会員拡大

支部組織、各種イベントにより会員獲得を目指してきたが活動の停滞により当初目標 400 人を大きく下回った。

年次別推移表

(人数)

	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年
期末在籍会員数	1,481	1,243	1,316	1296
年間入会者数	216	106	280	120
年間休退会者数	220	344	207	140

② 支部組織の拡大充実

120 支部を目標としたが、①と同様に年度当初の 90 支部から 99 支部までにとどまった。支部長連絡会は 7 月を最後に中断したがオンラインによる支部委員会を開催し支部と本部とのコミュニケーションを密に活動を継続している。

③ かわら版、ホームページ、SNS 等の充実

○かわら版

第 55 号（4 月発行）からデザイナーを起用、紙面を一新し好評を博している。

○SNS

フェイスブック・ツイッターの投稿者を増員し、情報発信頻度の拡大、情報発信内容の多様化を図った。ユーチューブとインスタグラムの公式チャンネルを新たに開設し、情報発信媒体の多様化を図った。

④ 江戸城散策ツアー

催行を見合わせていたが9月に江戸城天守模型が公開された機会に模型見学ツアーを催行した。しかし申込者が少なく、団体での説明もできないことから中断している。

⑤ イベント

1月に東京国際フォーラム新春フェア参画および江戸城サロンを開催したが江戸城寄席など以降のイベントはコロナ禍により中断した。しかしウィズコロナの新たな試みとして、9月から毎月各1回オンライン講演会「江戸城天守物語」と「江戸城サロン」を開催した。令和3年度も継続する。

(2) 世論喚起活動

① ARによる江戸城天守再現

文化庁からの補助金840万円と寄付金500万円により3月にアプリを制作した。インストール数はコロナの影響を受け海外も含み506件（内、日本455件海外51件、12月末日現在）に留まっている。アンドロイド端末ではアプリインストール不可の機種が多く、申し訳ございませんでした。お詫びいたします。

② 賛同署名

主力であるイベントの中止により年間2,782筆に終わった。オンライン講演の開催の効果によりWebからの署名がまだまだ少ないが前年の48筆から197筆と大幅に増加した。

③ 千代田区との連携

桜まつり、神田古書まつり、春のファミリーバザール、カレエグランプリは中止となった。唯一開催された秋のファミリーバザールは11月は開催されたものの12月分は中止となった。また千代田タイムズとの連携により同紙に当会に関する記事が掲載された。

④ 名城ツアー

ツアーは催行を中止した。代替えとして大多喜城と小田原城に委員が訪問しユーチューブなど映像を作成しホームページで公開した。

⑤ 御城印発行

「祝江戸城天守模型公開」を1,500枚制作した。ファミリーバザールとお城EXPOで昨年末印刷のものと合わせ1,400枚販売した。

⑥ 大手門でのチラシ配布

コロナ禍により中止をしている。

(3) ボランティアへの感謝

当会の活動はオンライン講演、お城EXPOなどイベントの運営、かわら版の送付などあらゆる場面でボランティアの皆様により支えられています。また特別顧問の皆様にはAR作成やオンライン講演に無償でご協力をいただいています。改めて感謝申し上げます。

(4) 寄付者への感謝

コロナ禍により厳しい環境にも関わらず208名と数多くの皆様から浄財をいただきました。心から感謝申し上げます。

2.事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業費の総費用 20,494 千円

事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益対象者 範囲・人数	事業費 (千円)
(1)江戸城天守再建の規模・様式・実施方法等の調査・検討並びに建設を行う事業	・江戸城天守再建検討のためコンソーシアムを立ち上げる計画だったが、経済情勢により1年繰延た。	下期以降	都内	6	一般市民	449
(2)再建江戸城天守の有効活用をはかるため、歴史・文化・観光等についての調査・研究並びに維持・管理・運営を行う事業	・オンラインにより江戸城に関する講演会を開催した。	9月～12月	都内	10	一般市民	12,865
	・AR活用を計画したが外出自粛により500件のインストールに留まった。	4月～12月	都内	2	一般市民	
	・支部委員会をオンラインで開催し意見交換を図った。	通年	都内	2	支部長	
	・法人会員を2社獲得したが若者女性の拡大はできなかった。	通年	都内	3	会員	
(3)江戸城天守再建の意義・必要性及びその実現方法並びに維持・管理・運営等について広報宣伝する事業	・かわら版を3回発行した	通年	都内	4	一般市民	5,416
	・ユーチューブアカウントを開設した。フェイスブック、ツイッターは投稿者を拡大し投稿頻度を増加した。	通年	都内	8	一般市民	
	・大手門でのチラシ配布はコロナ禍により中断している。	通年	都内	3	一般市民	
(4)江戸城天守再建の世論喚起のためのシンポジウム等のイベントを実施する事業	・新春お城びより(国際フォーラム)	1月	都内	20	一般市民	1,070
	・講演会「江戸城サロン」を開催した。	1月	都内	3	一般市民	
(5)歴史・文化・観光等の街づくりに関わる各種団体・機関と連携をする事業	・千代田タイムズとタイアップし誌上対談を行った。	1月、6月	都内	9	一般市民	692
	・岩本町・東神田ファミリーバザールに参加し署名活動を行った。	11月	都内	11	一般市民	

(2)その他の事業

該当なし